

学籍番号	氏 名	担 当 教 員	テ ー マ	
M21-0291K	河井 セロミ	大曾根 先生	承認印	ラクラクかんたん プレゼント提案システム —あみだくじ機能の開発—

### 1. 研究目的

プレゼントを贈るとき、贈る相手のことを考えながらプレゼントを決める。しかし、どんなものをプレゼントしたらよいか分からなくて困るときがある。また、その相手に何をプレゼントしたのか忘れてしまい、同じようなプレゼントを贈ってしまいかねない。同じようなプレゼントを再びプレゼントするのは失礼であるし、芸もない。そこで、過去のプレゼントを記録しておき、プレゼントの提案をしてくれるシステムを開発したいと考えた。

### 2. システム概要

本システムは、プレゼントを提案するシステムである。このシステムには以下の3つの機能を持たせた。そのシステム概要を図1に示す。

- (1) プレゼント記録機能
- (2) プレゼント提案機能
- (3) あみだくじ機能

この中で、筆者はあみだくじ機能の開発を担当した。

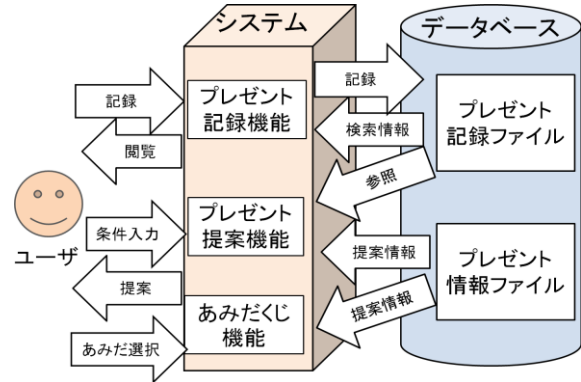


図1 システム概要図

### 3. あみだくじ機能の開発

本機能は、あみだくじでプレゼントを決める機能である。ユーザーがプレゼント提案機能により提案されたプレゼントの候補から、ランダムでプレゼントを決めたいときに、このあみだくじ機能を利用する。この機能は以下の2つの機能から構成する。

- (1) あみだくじ作成機能

ユーザーに使ってもらうあみだくじを作成する機能である。乱数を使用することにより、毎回違うあみだくじを作成できるように工夫した。あみだの番号は、決定ボタンを押さない限り、何度でも変更ができるようにした。また、あみだくじのくじの下部は隠し、終点をユーザーが追えないようにした。作成したあみだくじの作成例を図2に示す。

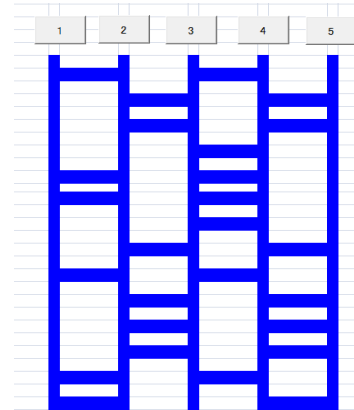


図2 あみだくじの作成例

- (2) あみだくじ経路表示機能

ユーザーが選択したあみだ番号をクリックすると、その番号のあみだくじの経路に色を付ける機能である。決定ボタンを押すと、あみだくじの表示画面を下方にスクロールし、何のプレゼントが当たったのかが分かるよう工夫した。プレゼントは写真を使って表示した。あみだくじ経路を図3に示す。



図3 あみだくじ経路

### 4. 残された課題

- (1) 5本のあみだくじしかできないので、あみだの本数を増せるようにしたい。
- (2) あみだくじの横線が平行なものしか作成できないので、横線が斜めのあみだくじも作成できるようにしたい。

キーワード	プレゼント、あみだくじ、ランダム、乱数、インターフェース				
種類	システム開発	手法	プレゼント支援	データ源	インターネット
使用ハード	パソコン	使用ソフト	Excel VBA	使用言語	Visual Basic

